

山田文右衛門履歷



[illegible]

大正八年七月十二日

ボクは、今、**ボクは、今、**

山田實丸

上海通志 史傳部 本朝 甲

史第二十九号（系八巻三十三号）及史第三十号
 フテ所願命。和家等々。造史。大科。トテ
 所必要ノ品ヲ。テ。山田家。湖。野。盛等
 ノ儀。其。本。宅。え。山田。福山。所。於。火。災
 造。陳。宅。え。和。家。モ。市。火。災。アリ。シ。ヤ。ニ。テ
 文化時代。オ。モ。ウ。信。事。蹟。ニ。更。記。解。

[illegible]

1. $\frac{1}{x^2} = x^{-2}$

本十代

山田文右衛門清高

1977



在、二年、第十代大正徳門（徳富）ノ手記、傳、系譜、
寫、多、其、本、系譜、ハ、其、後、福、山、所、在、津、内、本、在、ノ、火
災、罹、レ、ト、モ、テ、之、ノ、欠、ヒ、レ、ト、ル、ヲ

山田家系譜略記

按、山田氏、今、一、主、一、こ、十六世、ノ、經、其、先、一、能、初
軒、代、村、ニ、在、ス、第、八、代、市、モ、右、海、門、北、海、ニ、移、リ、精
山、城、下、虎、津、内、所、ニ、在、ス、初、ノ、相、原、家、一、仁、事、ト、シ、
一、後、代、概、ト、漢、ヲ、以、テ、書、ト、シ、一、祖、父、ノ、時、不、知、與、ト、テ
家、ノ、成、リ、主、代、經、那、ノ、モ、一、後、サ、レ、家、本、末、ヲ、失、テ
歷、世、ノ、事、誤、リ、當、前、カ、入、レ、誤、ハ、ス、傳、ヲ、一、經、越、一、誤、リ
返、五、格、ノ、誤、リ、以、テ、難、カ、リ、一、實、ス

元年五月三日生法燈法師院持衆ノ親王也

十三年傳元年六月三日と世寿六十日ナリ

妻 法燈寺先院教長ノ理伏女

享傳四年八月十日と

第十一代 大徳院門

先朝大徳院門皇子尊壽年快活を病リニナリ

貞享十二年三月五日生法燈法師院秋月日

誕生至享三年八月十日と世寿六十一日ナリ

妻 先朝大徳院門女外ニ平光院ノ姫也

正徳四年陽儀也安永二年正月八日

と世寿七十二日

元年五月三日生法燈法師院持衆ノ親王也

十三年傳元年六月三日と世寿六十日ナリ

妻 法燈寺先院教長ノ親女

享傳四年八月十日と

第十一代 大和親王

先朝大和親王太子範基母法燈寺親王ノ子ナリ

貞享十二年三月五日生法燈寺親王院秋月日

弘治十三年八月十日と世寿六十一日ナリ

妻 法燈寺先朝親王女分ニ奉先院法燈寺

院持衆ノ親女也安永二年正月八日

と世寿七十二日

第十二代 嘉禾街門

第十一代文恭親王有子，襲父世爵，長之，
 乾隆二年五月十日，生，諡純，諱祥，
 安永九年四月十六日，世壽六十九，才
 是，
 後主，

元 禁 軍 亦 廣 民 保 衛 州 城

第十代 文右衛門

第正代妻在衙門省家實父而舒又市元又
至年十月十五星夜奔逃道四更鼓響身九月

子。二世有六十二人

妻 美津 二女有御子者以文化元年一

古三人。と

◎第十四代 文正御門 有智

名古世御子。御子。紅子。又右衛門ト。可。座院
幸吉右衛門又吉能ト。御子。又文正
門。長子。母美津。安應五年七月八日
出御。御子。文政十三年九月二十。七
世有六十九人

妻 一 中御門有智代

名古世御子 御子

三十一
三十二
三十三

◎第十一代 文成天皇 治世

仁孝天皇 孝元天皇の子 養父：仁孝天皇
孝元天皇 孝元天皇の子 母：仁孝天皇 吉田氏

文成三年八月丁巳生

孝元天皇 孝元天皇の子 母：仁孝天皇 吉田氏

孝元天皇 孝元天皇の子 母：仁孝天皇 吉田氏

孝元天皇 孝元天皇の子 母：仁孝天皇 吉田氏

孝元天皇 孝元天皇の子 母：仁孝天皇 吉田氏

孝元天皇 孝元天皇の子 母：仁孝天皇 吉田氏

孝元天皇 孝元天皇の子 母：仁孝天皇 吉田氏

孝元天皇 孝元天皇の子 母：仁孝天皇 吉田氏

孝元天皇 孝元天皇の子 母：仁孝天皇 吉田氏

東京方面 市電有馬場駅より徒歩

● 4 ●

第十五代 文右衛門 喜長

其子代茶德門、長子知弘房吉母、輝

寛政十一年四月廿二日生

江戶川夢太郎全集 五 天祥歌天傳下

平年二月二十七日壽終正寢

東和 日本橋本町五丁目長火

● 華文書 山西書局 發行

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

年 書 集 新 集 (昭和十一年)

年 書 集 新 集 (昭和十一年)

ス

年 書 友 集 新 集 (昭和十一年)

ス

年 書 友 集 新 集 (昭和十一年)

年 書 友 集 新 集 (昭和十一年)

年 書 友 集 新 集 (昭和十一年)

年 書 友 集 新 集 (昭和十一年)

年 書 友 集 新 集 (昭和十一年)

年 書 友 集 新 集 (昭和十一年)

年 書 友 集 新 集 (昭和十一年)

年 書 友 集 新 集 (昭和十一年)

第十七代 文治 (通次)

吉野内膳富三郎 年三十五 卒

妻小三郎 七月九日生

治承三年八月八日 仁和寺 葬富三郎 年三十五

世葬五十八

妻三郎 存

第十八代 三不 太三

第十九代 三不 年三十五 卒

其方候人父祖ノ遺業ヲ継キ決場敷ナリ
新設シ細密ヲ改良シ且ツ石ヲ所ノ校ニテ
是布ヲ繁生セシメノ新法ヲ發明シ國々ヲ鼓
ス幸甚特ニモラキ此上可致勉勵候事

明治十四年九月六日

左大臣 藏 仁親王

西ノ大蔵省ニ屬シ事務ヲ掌ル

右大臣 大藏卿

水産物販売會

總幹事

山田文雄

山田文雄

鳥居の住人を知りて、大に驚く。格之屋、

ト云ふ事、ト云ふ事、（鳥居の住人、大に驚く。）

和歌、和歌、川、（和歌、和歌、川、）

ト云ふ事、ト云ふ事、（鳥居の住人、大に驚く。）

ト云ふ事、ト云ふ事、（鳥居の住人、大に驚く。）

ト云ふ事、ト云ふ事、（鳥居の住人、大に驚く。）

（大に驚く、鳥居の住人、大に驚く。）

（鳥居の住人、大に驚く。）

鳥居の住人、大に驚く、（鳥居の住人、大に驚く。）

鳥居の住人、大に驚く、（鳥居の住人、大に驚く。）

鳥居の住人、大に驚く、（鳥居の住人、大に驚く。）

鳥居の住人、大に驚く、（鳥居の住人、大に驚く。）

مجلس القضاء
القانوني

山田文右衛門

新彩書掛千本西郡陣違返
並陳揚村長老領事了

明治八年四月七日

民事局

山田文右衛門

山獵取板長老領事了

明治八年五月七日

民事局

有一部：其德已遠播。其功已傳。其德已傳。其功已傳。

揚善云

平

水

車
永
德
九

所造車一

造人

積善

如鼓

常
德
九

不

四

百五十

文德

強
力
九

，

，

，

字

量
秋
九

，

八

四百五十

點在二門

順
古
九

，

十二

八百

野在門

順
恒
九

大慶

十四

千

民

順
程
九

大德

十一

七

和

順
瑞
九

大德

十六

十

務

順
昌
九

大德

十八

，

忠

(25) 2011 年 10 月 1 日

2011 年 10 月 1 日

1 10 月 1 日

2011 年 10 月 1 日

1 10 月 1 日

2011 年 10 月 1 日

2011 年 10 月 1 日

1 10 月 1 日

2011 年 10 月 1 日

一、

一

重、所

天命

一

一

如、所

一、

一、

一、（以下略）

石妙社リ陽々陽々ノ道ノ

一、東大綱

山田文吉御門

一、西大綱

山田文吉御門

一、東大綱

山田文吉御門

一、西大綱

山田文吉御門

一、東大綱

山田文吉御門

一、西大綱

山田文吉御門

一、東大綱

山田文吉御門

一、西大綱

山田文吉御門

一、東大綱

山田文吉御門

一、西大綱

山田文吉御門

イキルイブ
一 既

ハルイブ
一 既

ルイブ
六 既

トイブ
一 既

ウイブ
一 既

ウイブ
一 既

ウイブ
一 既

カキ
一 既

下
一 既

下
一 既

下
一 既

イキルイブ
一 既

ハルイブ
一 既

ルイブ
六 既

トイブ
一 既

ウイブ
一 既

ウイブ
一 既

ウイブ
一 既

カキ
一 既

下
一 既

下
一 既

下
一 既

ニ
シ
ス
ル
ニ
統

志文在御門

一
フ
メ
ク
ウ
一
統

志文在御門

一
ロ
ト
ニ
三
統

志文在御門

一
ハ
ラ
ニ
ウ
カ
一
統

志文在御門

一
サ
ラ
ホ
ニ
ヒ
ト
大
一
統

志文在御門

一
サ
ラ
ホ
ニ
ホ
一
統

志文在御門

一
下
ハ
ケ
ド
カ
一
統

志文在御門

一
ヒ
ト
ニ
下
一
統

志文在御門

一
ヒ
ト
ニ
一
統

志文在御門

一
一
一
統

志文在御門

一
一
一
統

志文在御門

一
一
一
統

志文在御門

一
一
一
統

志文在御門

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

トキヨウニ純

[illegible]

今般札院、
街行幸、山城ノミテ正節山王親
所詣、一年忌初元長保ノミテ延喜ノ時ニ御遷
座アリ至急ヲ安シス。此ノ大略ヲ書シ所卷ヲ充レ
タリ則十卷。

御書奉中二張書荷

御製

主修王明人等三子同具

山田文石衛門

和張

先祖共々、當金爲米西各國群衆流世、
若年より郡々内へ數年來海陸社復仕り來り候
而常々心掛けず薄邊及大小出陣、場所々々、海
中ニ惡田等々數度入念検査致候處其現地
左右沖手ノ方トモ從前、相儀相傳ひ、薄草千數
人民布、依何レモ生育シテミナリ認メテ服料
是布物左、俄旧來所同地、故々、韓國一般食
用クニ切詰作地用等、致來り候物品、レキ思ヒ
安政万延、度々外國人買込、近年一八六
十、貴族様々惡劣方ツカラ所窮々モ社友和經
愛、廢勢國害耕、日高國砂流鉋路岡等本年
五穀津竭及外地名野嵩々空地、而入念検査

地厚田、結志國、小指、宮島名形、練漢場、
同野、新肉、身、後、所用、末、假、指、網、外、
右、漢、場、
東、（建網、谷、網、如、取、肉、經、業、仁、）
東、（值、青、葉、山、木、降、野、思、路、以、南、同、小、壽、）
郡、（正、右、網、二、品、連、廣、取、肉、經、漢、青、葉、方、）
豐大、（亦、用、）、（羅、立、供、）

一、砂、流、野、東、西、從、前、漢、場、（成、其、版、）、
海、底、根、續、甚、（少、右、連、）、（出、）、
座、（古、先、殿、所、開、拓、）、（厚、）、（所、野、意、）、（基、）、（右、民、）
布、政、新、肉、（係、念、物、）、（出、）、（思、）、（不、）、（不、）、（不、）、
同、野、海、邊、迹、（野、山、）、（內、）、（知、）、（）、（）、（）、
延元、（年、）、（先、）、（以、）、（凡、）、（百、）、（粒、）、（石、）、（手、）、（將、）、（一、）、（割、）、（）、

梓桐、細延、細々、深、或、應、此、浮木、ノ、流、ノ、
敷、ノ、所、ノ、入、置、キ、凡、ソ、六、々、月、相、延、キ、假、引、揚、キ、蓋、
ミ、延、キ、漸、垢、相、津、從、ミ、昆、布、格、ヲ、宿、シ、テ、ミ、其、
終、ノ、置、キ、十、二、々、月、ノ、經、再、度、同、斷、檢、査、仕、候、家、
連、キ、並、青、正、學、茂、安、入、ノ、考、相、傳、リ、假、同、同、二、
年、ノ、所、時、内、方、勅、勵、教、達、出、産、相、年、々、ト、
キ、永、年、山、上、向、山、販、米、細、々、内、國、地、一、取、
羽、色、陸、右、肉、發、和、後、年、追、受、業、業、及、不、年、
而、中、思、夫、ノ、安、産、上、程、才、ノ、心、現、ノ、尽、レ、自、費、
ノ、候、ハ、ス、數、多、人、夫、ノ、以、テ、三、人、持、四、人、持、任、米、
石、ノ、如、割、程、亦、漢、索、場、可、相、成、海、底、ハ、測、量、
ノ、上、幅、長、所、同、考、其、場、應、レ、漸、々、取、次、ノ、民、

布祿新聞ノ邊々 出產所と和算する所方
丸ノ通リ

一内野從前縣邊より西浦ノ方ハウエシナマア
レノダエ、モノダエ、ビラトル、フエバブ、此ノ肉
有五ヶ所不候々沖手ノ方へ手迄ハ内野内ノ
岩石切出レ自費ノ賦ハス精々全カ長存積
新聞ノ邊々候

一内野東浦ノ方ハノット岬東付よりウエシ五
ヨチウ川口迄近及カバリ、フグモミ、アツベツ川
より西有海岸ノ砂岬迄右五ヶ所取積々沖手
ノ方へ新聞野

一其他内野海庭從前濱場ノ外先組共より

遠き歌後四野

一 米とモシリ 海に西北東沖き、方へ前田新

一 田とテルブ 前田新

一 田モキルブ 前田新

一 田ワラキルブ 米、方モバセ川口並き海に近

取後、前田新

一 田ケモボケ島西北と異、方並前田内有海に近

新

一 田キエダブ 島南端並前田内有き、方へ東浦

トウブツ海に沖き、方へ前田新

一 田ウエシシリ 前田沖き、方へ前田新

一 田シリシリ 海に東モキアチヤンブ並き海に

通・向取付、引網一脱丈、海老取付・農布
磯・新向・赤田町

一ロアチヤロフ、集有、ボート、山と海老向
赤田町

一ロアチヤロフ、集有、ボート、山と海老向
赤田町

一ロアチヤロフ、集有、ボート、山と海老向
赤田町

一ロアチヤロフ、集有、ボート、山と海老向
赤田町

一ロアチヤロフ、集有、ボート、山と海老向
赤田町

赤田町

一のニキヤレト浦より東をテ海邊岬左を沖
手ノカトキ本岬

一のワラテシ岬西を海邊、岬本岬

一のセムセウシ海邊東を岬、海邊、岬本岬

一のコンブムエ海邊東を岬、海邊、岬本岬

一のナカホレ海邊東を海邊、根室郡境界

一の同前岬

一の即チ虎心浦經有漢物ノ儀、數十年ヲ

経キ、隨ヒ海内変化モ有ニ後年、主リ漢業

不舟ノ多ニ先々代ヨリ秘代迄、廢シ内即東南

々、内邊々横道、上第一漢中、其ノ其他川

海、内トモ數多ノケ、漢自費ノルヲ、取内、四

新聞記事業社と来リ候

一 柳室岡従前縣邊より東浦、内フエロトウフト

及同東浦、内アレーロタン此ニテ、従前所縣邊

基キキ、柳室漁場持方、厚、談話、上演

場ニテ、従前政王五年、同郡海邊、水出縣

場所前全所、海邊、俄ニ今、現地、和組、

一 旧東浦、地ボシニレラブルツ、漁場、一、所、

キ、年、額、清、上、新聞、前、同、所、候

一 同、西、海岸、トモ、レリ、ウシ、オ、チ、昆、布、場、小、船、手、

漁、船、所、上、同、三、年、新聞、前、同、所、候

一 同、郡、所、屬、志、志、丹、島、内、海、邊、南、北、の、空、地

、廣、應、三、年、額、清、上、漁、場、小、船、手、

何内新聞堂業仕候

一 何内タラシ島海に浜場、品布、漢教、
度應三年、強清、上新聞堂業仕候

群八州東山浦奥地の、新聞、
一 安政五、年、東浦奥地の、
所縣迄、其他、成、強納、家、
一 木皮、茅、作、外、廻、
一 九、二、林、程、取、延、
一 布、紐、縫、場、自、費、
一 四、ミ、ト、マ、リ、
一 四、フ、シ、ベ、ト、マ、リ、

新聞、業、仕、候、
品、布、漢、教、
度、應、三、年、
強、清、
新、聞、堂、業、仕、候、
東、浦、奥、地、
新聞、
安、政、五、年、
東、浦、奥、地、
所、縣、迄、
其、他、
成、
強、納、
家、
茅、
屋、
根、
木、
皮、
茅、
作、
外、
廻、
九、
二、
林、
程、
取、
延、
布、
紐、
縫、
場、
自、
費、
新聞、
業、
仕、
候、
ミ、
ト、
マ、
リ、
フ、
シ、
ベ、
ト、
マ、
リ、

一 四、フ、シ、ベ、ト、マ、リ、
一 四、ミ、ト、マ、リ、
一 四、フ、シ、ベ、ト、マ、リ、

19 ポシオエブ 七株 小家五株

19 オツツツ 七株 小家六株

19 漢舎 所う東シポシトミヤ 七株 小家五株

19 トマヤ 七株 小家六株

19 漢中 漢ふる 七株 小家三株

19 オエブツ川 鋸紐 漢ふる 七株 小家七株

19 オエブツ 漢ふる 七株 小家四株

19 オエブツ 漢ふる 七株 小家五株

19 オエブツ 漢ふる 七株 小家七株

19 オエブツ 漢ふる 七株 小家四株

19 漢中 漢ふる 七株 小家五株

19 漢中 漢ふる 七株 小家五株

19 漢中 漢ふる 七株 小家五株

運々、但、有、運、仕、送、米、穀、物、品、等、
等、手、船、數、般、有、在、等、有、入、差、下、し、
來、且、右、其、間、地、所、々、々、有、漁、業、豐、
也、物、々、年、々、取、場、限、結、物、有、結、取、
行、得、其、現、地、式、途、中、亦、有、數、度、天、時、
化、爲、雨、雨、數、々、故、船、人、俱、得、天、右、海、
難、々、不、厭、心、境、々、時、々、慶、應、度、且、精、
々、力、々、不、レ、勞、愛、業、終、末、服、

因、亦、亦、滿、集、地、結、肉、々、終、元、

一、ウ、レ、ラ、ハ、新、代、即、々、三、十、年、と、山、右、直、登、ノ、度、
因、四、本、年、々、々、手、ハ、所、表、任、田、成、限、有、右、漢、地、自、
昔、々、以、々、引、延、々、愛、業、終、末、々、

一 同野南々出野、内海に、鯨鮪並瀬塩白
魚、新同受業、終末、

一 内事、浦、内、

内、内、

一 内、小流、内、

内、内、

一 内、手走、内、

内、内、

以上

但、科を、ザ、西、油、内、自、費、ン、デ、解、所、

業、業、々、業、々、々、々、々、々、々、々、々、々、々、

老、内、餘、義、科、上、外、能、何、可、老、是、非、通、

細、事、可、ニ、其、後、終、大、利、官、服、

亦、社、未、心、浦、方、自、費、ン、デ、終、内、々、々、

亦、年、々、内、上、能、通、外、費、々、々、々、々、

毎時冬、四時、候々、仕掛、物、無、き、
如、此、川、舟、も、候、麻、葉、を、多、く、一、日、を、
忍、ぶ、ま、上、に、相、違、え、候、や、前、述、と、同、く、
も、何、と、も、細、而、細、長、舟、を、用、意、
所、上、に、前、述、を、法、に、お、り、る、所、有、来、
所、出、有、と、知、ら、る、美、出、と、知、ら、る、所、有、
と、知、ら、る、

右、今、般、密、金、馬、宋、也、各、國、郡、人、所、為、島、
内、先、々、代、り、代、と、自、費、り、て、漁、場、昆、布、
博、新、向、々、産、々、所、雙、向、々、前、記、に、述、べ、大、味、
奉、入、所、覽、候、也、

新、法、十、四、年、年、六、月、十、日、

同知

正德九年八月二十日

山田文右衛門

御
掛
様